

[第39回] 歯医者さん

が教える正しい知識!

教えて!

さめじま先生

holistic Dental Care

歯の健康について大切なことをさめじま先生が毎回分かりやすく解説。一生つき合っていく「歯」のことをしっかり考えてみよう!

※プロケード偶数月号掲載



教えてくれた先生

歯科さめじま
鮫島佳子 院長

東戸塚出身。口のトラブルから最新の予防歯科にいたるまで最善の歯科医療を提供。地元で密着した歯科だからこそ、多くの人に長年愛されている。

歯科さめじま

☎045-823-4181

① 戸塚区品濃町563
ネオホリストキョウV2F
東戸塚駅徒歩8分
駐車場あり

② 9:30~18:30(昼休無)
土曜は17:00迄

③ 日曜、祝日



[MAP 東 D-1]

※HPも是非ご覧下さい。
<http://samejimahdc.jp>

歯科さめじま News

歯科技工師が常駐になりました

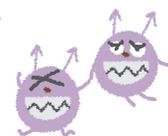
歯科技工師を増員させ、設備を増やしたことで今まで外注していた入れ歯が、院内で作れることになりました。これによりすべての歯科修復物を院内で作り上げることが可能になりました。(一部特殊なケースを除く)

現在の歯 歯科業界

科事情と の最新機器

巷ではVRやAIなど、思い描いていた未来そう言った新しい技術や機器は導入され最新機器について

がどんどんやってきますが、医療の現場でも使われています。今回は歯科業界で使われる教えてもらいました。



最新機器について

最新機器は、一部を除いて現在保険が効かないものがほとんどです。より正確に診断や治療をするためにこれらの機器を使いますが、まずは保険診療の範囲で治療をし、その上で必要と感じるときに相談の上で使用していくことが多いです。気になる治療法があるなら主治医に相談してみましょう。

3Dプリンター (セレック)

歯科での3Dプリンターは、主に歯を治療した後の修復物をつくるための機器です。単独の修復物の製作はセレックで行うと、型取りの必要がなく当日に仕上げることもできるようになりました。



レーザー

ホク口除去など美容形成などで使われるレーザーは、歯科用もあります。レーザーはその利用目的によって様々なものがあります。例えばメスとして、舌小帯(舌の裏にあるスジのようなもの)や上唇小帯に異常がある場合の切除。滅菌作用もあるため、化膿病変や歯周ポケット内に殺菌目的で照射したり、歯茎の色が悪い方をピンク色にするなど。機器も目的によって異なる場合があるので、自分が興味のあるレーザー治療があるなら主治医に相談してみましょう。

▲ネオジウムヤグレーザー
◀CO2レーザー

その他の機器



オフィスホワイトニングマシン

院内でホワイトニングをするための機器。自宅で薬剤を塗布するホームホワイトニングと違い、すぐに白くしたい場合に使用。



高周波鑄造機

もともとは火炎(バーナー)で溶かした金属を、遠心力を利用して鋳型に鑄込んでいたものが、電子レンジのような高周波で溶かし、空気圧をかけて作るものに。



歯を削るドリル専用 高圧蒸気滅菌器

治療に使用しているタービン(ドリル)を高圧の蒸気で滅菌する機器。

マイクロスコープ

かなり細かい部分まで見ることができるようになったマイクロスコープは、歯の根の治療、外科手術など多岐にわたって使われます。根の形は十人十色で、何度も治療をしている人はかなり複雑な形になっている方もいて、肉眼では見えません。マイクロスコープで歯の中を見て、原因を取り除き、無菌状態にすることで、根本から治療することができます。



歯科用デジタルCTスキャン

通常のレントゲンの2次元での診断から、CTスキャンにより三次元でより正確な診断することができます。病態の進行状態や歯根、骨、顎関節の形態、また、インプラント治療の際の正確な診断をすることができます。

